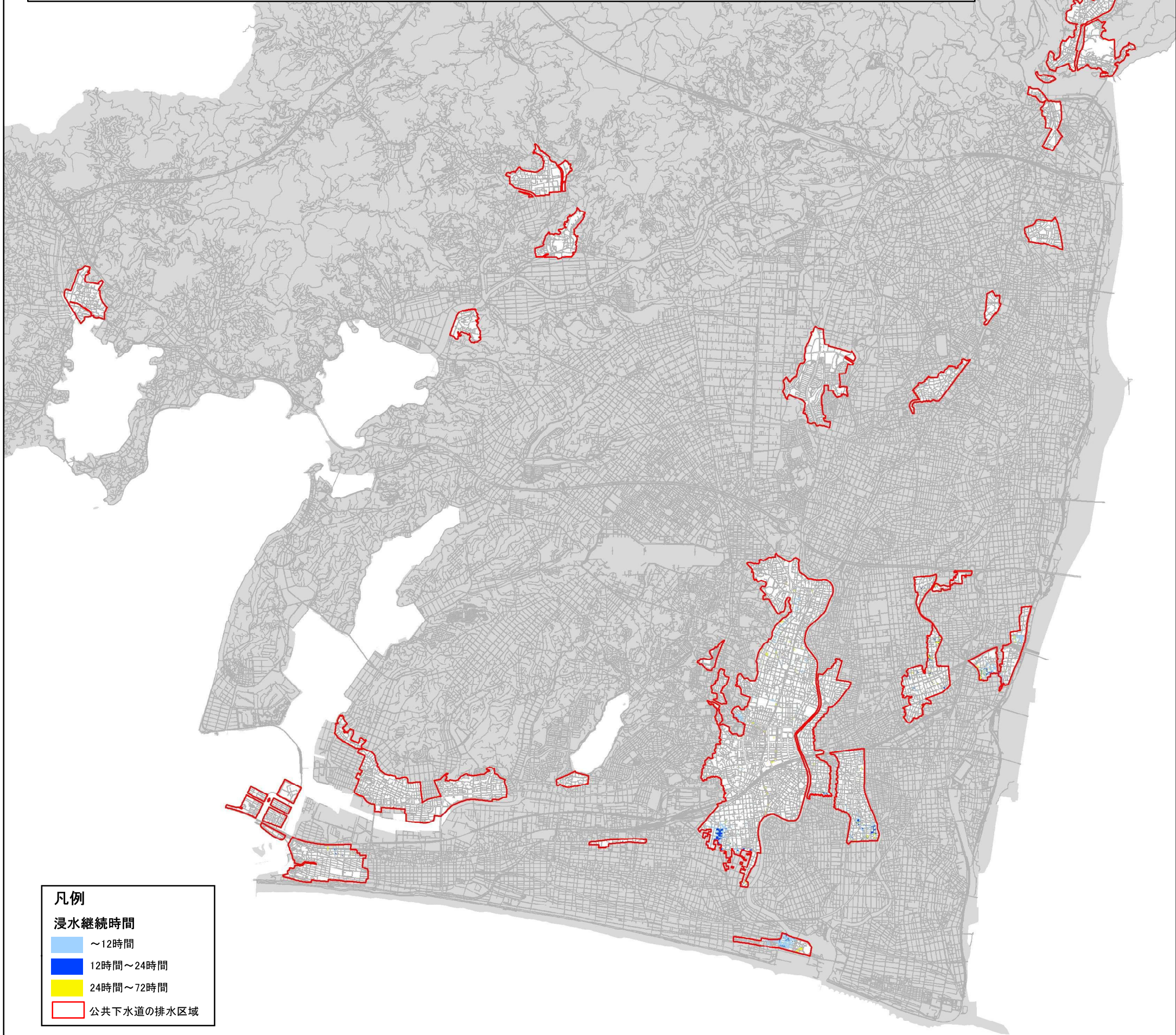


雨水出水浸水想定区域図 (想定最大規模降雨：浸水継続時間)



- ・この図は水防法第14条の2第2項の規定に基づき指定する、雨水出水浸水想定区域の浸水継続時間を示した図面です。
- ・この図では想定最大規模降雨（1時間雨量147mm）が生じた際に下水道施設からの浸水が想定される区域のうち0.5m以上の浸水が継続する時間を表しています。
- ・この図は下水道施設からの浸水を表した図面なので、赤線枠外で想定される浸水は表現されていません。赤線枠外や着色されていない箇所であっても大雨や河川の増水などを原因とした、中小河川や排水路などからの浸水が発生する可能性があります。
- ・大雨の際はこの図で表した浸水以外にも河川からの氾濫の可能性もあるので、河川管理者から公表されている洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）もあわせてご確認ください。



凡例

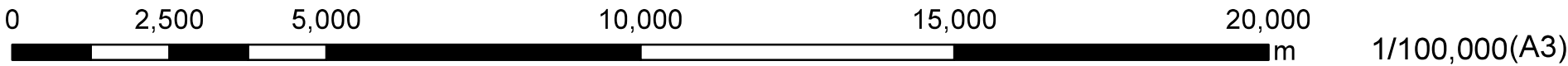
浸水継続時間

~12時間

12時間~24時間

24時間~72時間

公共下水道の排水区域



1. 説明文
- (1) この図は、水防法に基づき想定最大規模降雨が発生した場合に、0.5m以上の浸水が継続する時間（浸水継続時間）を表した図面です。

(2) この雨水出水浸水想定区域（浸水継続時間）は、浜松市内の下水道等の整備状況等を勘案して、想定最大規模降雨（1時間雨量147mm）により想定される下水道施設からの浸水の状況を浸水シミュレーションにより想定したものです。

(3) 川が氾濫した場合、または土地利用や雨の降り方などによっては、この図で想定した浸水継続時間と異なる場合があります。
2. 基本事項
- (1) 作成主体：浜松市

(2) 指定年月日：令和7年3月31日

(3) 指定の根拠法令：水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項第4号

(4) 指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨（1時間雨量147mm）
3. 備考
- ・シミュレーション実施に当たっては、指定の前提となる降雨を越える規模の降雨、津波・高潮・河川の破堤や越水による氾濫等を考慮していませんので、この図での想定を超える浸水継続時間が発生する可能性があります。

・浸水継続時間を算出するために用いている地盤の高さは、国土地理院の基盤地図情報（5mメッシュ航空レーザ測量、2016年10月～2022年1月更新）を使用しました。

・背景図は国土地理院の基盤地図情報（2024年1月～10月更新）を用いています。更新日以降で開発行為など様々な事業により建物、道路の配置が変わった場合、本想定と乖離がある場合があります。